

声を届けてください!

○学校での困りごと
○御意見・御感想等何でもかまいません。
下のQRコードを読み取って、送信してください。抽選で1名の方に、「10年先の自分」をつくる」工藤公康(著) [サイン付き] をプレゼントいたします。



お詫びと訂正
香教連新聞6月号(誤)前神保那(三観) 正)前神保那(仲善)

人材確保法の初心に立ち返り、将来に亘って優秀な人材を確保するために、教職員給与の改善を図ること。
(1) 昇給の間隔を短縮するとともに、号俸の引上げ幅を拡大すること。
(2) 教育業務連絡指導手当(主任手当)を引上げること。
(3) 60歳を超える教職員、再任用の教職員の給与を引上げること。
(4) 物価の上昇に見合う通勤手当を引き上げること。
2 仕事と家庭の両立支援の充実
育児や介護等を行う教職員が意欲的・継続的に職務に臨むことができるよう、常態化した長時間勤務の是正を図ること。
3 長時間勤務の是正
教職員が心身の健康を保ち、意欲的・継続的に職務に臨むことができるよう、常態化した長時間勤務の是正を図ること。
4 人事評価制度の適切な運用
任用、給与、分限その他の人事管理の基礎となる人事評価制度について、教職員への周知・説明を徹底し、適切な運用を図ること。



運動方針発表



祝文披露



運営委員

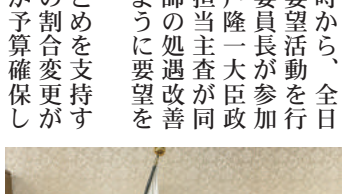


第41回全日教連定期大会

6月9日(日)第41回全日教連定期大会が、都市センターホテル(東京)で開催された。
香教連からは、高木俊彦委員長、塩崎太郎副委員長(丸亀)、木下貴道事務局長(高松)、高木京子女性教諭部長(仲善)、表崎友紀代議員(高松)、河本彬代議員(仲善)の6名が参加した。
来賓に安江伸夫文科省政務官、末松信介自民党元文科大臣、浮島智子公明党文部科学部長が列席し祝辞を述べられた。
香教連からは、高木京子先生が全日教連女性教諭部長に選出され、令和6年度の運動方針を発表した。
(全日教連新聞6月号を参照)

臨時中央要請行動(財務省)

6月27日(木)14時から、全日教連は財務省にて臨時の要望活動を行った。香教連からは高木委員長が参加した。財務省からは、瀬戸隆一大臣政務官、佐々木邦仁文科省担当主査が同席した。高木委員長は教師の処遇改善に必要な予算を確保するように要望を行った。
先日の中教審の審議まとめを支持するとともに、教職調整額の割合変更が実施できるように、何とか予算確保してほしいと訴えた。最後に瀬戸大臣政務官からは、「現状の教員の置かれている立場や処遇に関しては、十分承知しているつもりです。こういった形で処遇改善に繋がっていくのが、まだ決まっています。省内でも前向きに議論してまいります」との返答があった。

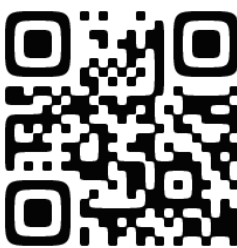


6月22日(土)9時から教育会館2階会議室にて、第5回採用試験対策部研修会が開催された。香川大学准教授の中名紀子先生を講師に迎え、前回は引き続き集団面接の実技講習を行った。香教連からも、5名の先生方が面接官役で参加し、4グループに分かれて実施した。「心構え」「話すスピード」「聞き方」「服装」「入退室の仕方」など細かいところまで指導があった。「講師経験が一番の強みになるように、本番では頑張りたい。」「緊張が顔に出してしまうので、家でも本番のつもりで何度も練習したい。」など講師の先生からは前向きな感想が寄せられた。最後まで諦めず、1次試験合格して欲しいと願わずにはいられない。
第6回研修会は、8月10日(土)、模擬授業と個人面接を予定している。



第6回採用試験対策部研修会

日時: 8月10日(土) 9:00~
*人数が多い場合は、午後からの部を開催します。(13:00~)
場所: 香川県教育会館 2F会議室
内容: 模擬授業と個人面接
講師: 川東 芳文氏 (香川大学准教授)
しめきりは 8月6日(火)までに
右のQRコード →
を読み取って、 →
申し込んで下さい →



第5回採用試験対策部研修会

6月23日(日)13時から教育会館2階会議室にて、第1回会長・局長会議が開催された。13時から教育会館2階会議室にて、第1回会長・局長会議が開かれた。
本年度の執行体制・活動方針・活動計画・専門部要望・組織強化について話し合われ、その後各単組からの問題提起などがあり、多くの意見が出された。
高木委員長から「今、こうした状況だからこそ香教連の存在意義が問われ、将来に向けてアピールできるチャンスでもあります。各単組の会長、事務局長の皆さんは会員第一を考え、今できることをこつこつと実行していきましょう。まずは会入会者数を各単組でも増やしていける方法を考えていきましょう」と挨拶があった。

第1回会長・局長会議

6月23日(日)13時から教育会館2階会議室にて、第1回会長・局長会議が開かれた。
本年度の執行体制・活動方針・活動計画・専門部要望・組織強化について話し合われ、その後各単組からの問題提起などがあり、多くの意見が出された。
高木委員長から「今、こうした状況だからこそ香教連の存在意義が問われ、将来に向けてアピールできるチャンスでもあります。各単組の会長、事務局長の皆さんは会員第一を考え、今できることをこつこつと実行していきましょう。まずは会入会者数を各単組でも増やしていける方法を考えていきましょう」と挨拶があった。



第1回教育セミナー

有意義な人生を考える 講師 五所野尾 恭一

6月23日(日)15時より教育会館2階会議室において令和6年度第1回教育セミナーを開催した。
第1回目は、香川県教育問題研究所所長、鳴門教育大学の阪根健二先生の司会で「有意義な人生を考える」と題して、香教連第4代委員長であり県議会議員の五所野尾恭一先生に講演をいただいた。教員として社会人として、忙しい日々の中、自分たちはどう考えてどう行動して、肉体的にも精神的にも充実した生活を送っていくべきなのかを学ばせていただいた。
「常に世の中は変化しています。ただ流されてしまうのではなく、しっかりと状況判断して、変革への提言を行っていくのが、香教連の役割なんです。」「常に前向きで、行動していくことが成功の鍵なんですよ。」と参加した会員に叱咤激励をいただいた。

「有意義な人生を考える」

- 1 健康の維持推進を常に図る
- 2 人生観や生き方を定める
- 3 人間としての幅を広げ、徳を積む
- 4 正しい判断力と揺るがぬ信念を持つ
- 5 仲間をつくり、人を育てる
- 6 人を動かす



五所野尾 恭一先生



阪根 健二先生



各単組の定期大会の様子

